

学校 教育 目 標	学校教育目標：「自ら学び ひとつつながり しなやかに未来を拓く人」 知：向上心を持ち、主体的に考え学び続ける人 徳：自他ともに大切にし、真心と思いやりのある人 体：自ら健康・体力づくりに努め、心身ともにたくましく生きる人 公：元気なあいさつを通し、地域や社会とともに歩む人 開：多様性を尊重し、広い視野をもって未来へ進む人			
	創立 80 周年 児童生徒数： 443 人	学校長 関口 和弘	副校長 清野 正康	3 学期制 一般学級： 12 個別支援学級： 3
学校概要	主な関係校： 本郷小学校、桜井小学校、(公田小学校、本郷台小学校)			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	本郷中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
○自己肯定感 ○コミュニケーション能力 ○向上心をもって、挑戦、探求する力	本郷中学校 本郷小学校 桜井小学校	自らのよさや課題に気づき、ねばり強く挑戦を続け、自他ともに心豊かに生きようとする児童生徒 ○道徳教育を柱に据えて「豊かな心の育成」を目指し、小中9年間を見通した継続的な支援と指導に取り組む。 ○特別支援教育の視点に立ち、子どもたちの「困り感」に寄り添った支援や指導に取り組む。

中期 取 組 目 標	学校スローガン「あ（挨拶）・せ（清掃）・か（感謝）・け（けじめ）」を学校生活の規律に据えた、子どもが主役の学校づくり ・変化が激しい時代を「しなやかに」「したたかに」生き抜いていける子どもの育成 ・自ら問いを立て、他者と協働して課題解決を図ることができる力の育成
------------------------	---

重点取組分野		具体的取組
知	確かな学力	①学び合いを通して問題を発見し、身に付けた知識や技能を活用し、思考力・判断力・表現力等をはたかせて解決していく力を授業を通して育みます。 ②市学力学習状況調査における「学力を伸ばした生徒の割合」の数値を市平均以上を目指します。
担当	学習指導部	
徳	豊かな心	①学校スローガン「あ・せ・か・け」を学校生活の規律とし、他者を思いやれる生徒を育成します。 ②学級活動、学校行事等で、一人ひとりが自分の役割をもって参加し、互いの存在を認め合うことで、ゆるぎない自尊感情（自己有用感・自己肯定感）を育みます。
担当	道徳指導係	
体	健やかな体	①保健体育の授業や部活動を通して、運動することの楽しさを学び、自ら体力づくりに取り組む姿勢を育てます。 ②学校給食を活用して食育に取り組み、心身の健康を管理できる生徒を育成します。
担当	体育科・保健安全指導部	
公 開	多様性	①自他の人権を尊重しつつ、自分の考えや意思を表現できるコミュニケーション力を育成し、年齢や性別、国籍や文化の違い、障害の有無等に関わらず、互いの人権や尊厳を認め受け入れられる多様性を育みます。
担当	人権福祉委員会	
いじめへの対応		①積極的にいじめを認知（発見）するとともに、保護者と連携し早期の解決に努めます。 ②年1回以上職員研修を実施し、いじめの定義理解や組織的対応について理解を深めます。 ③「横浜子ども会議」等、いじめの未然防止に向けた生徒の自治的な取組を推進します。
担当	全教職員	
人材育成・ 組織運営(働き方)		①キャリアに応じた分掌を担当することで、自らの資質・能力が向上できる職員配置を行います。 ②部活動指導員等を積極的に活用し、職員の負担軽減に努めます。 ③職員の声に耳を傾け、誰もが働きやすい職場環境を整えていきます。
担当	管理職	
特別支援教育 (不登校生徒の支援)		①校内ハートフル事業を活用し、不登校生徒が安心して安全に登校や学習ができる体制を整えます。 ②SCやSSWと連携し、不登校生徒の困り感や外的要因の解消に努めます。
担当	適応特別支援教育委員会	
生徒指導		①教育相談や生活アンケート等を通して、生徒の心情や背景を踏まえた生徒理解に努めます。 ②YPアセスメントを実施し、新規不登校生徒数の抑制やいじめの未然防止を図ります。 ③SCやSSWと連携し、迅速で包括的な課題解決に取り組みます。
担当	生徒指導部	
地域連携		①「学校だより」「学校HP」「掲示板」等を活用し、情報発信に努めます。 ②「ペタンク親睦会」「ほんごうの森コンサート」等、地域と学校の協働事業に取り組めます。 ③学校運営協議会やコーディネーターと協働して、地域とともに歩む学校づくりを推進します。
担当	地域ボランティア推進委員会	
担当		